

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	18人18色の理念をより深く理解し、実践につなげる。限られている時間とマンパワーを考慮しつつ、入居者の思いを可能な限り実現していく。	認知症介護における個別ケアの必要性、重要性を理解し、あじさいの介護に反映する。ご本人の思いの実現とご家族の思いも大切にできる支援をしていく。	認知症ケアの勉強を続ける。(内部研修、外部研修を含め、事業所内のレベルアップを続ける) 家族面会時の会話などコミュニケーションをさらに充実させ、カンファレンスや介護計画のモニタリングの際に反映させる。(センター方式C-1-2シートを全員分見直し、活用する。)	12ヶ月
2	33	看取りを行う事業所として、終末期ケアに対する考え方や知識をさらに深めていく。	普段のケアの中で、ご本人やご家族の終末期や看取り期における、願いや希望をアセスメントをしたい。その思いを実現できるように終末期や看取りに対する知識、支援方法を勉強していく。	ご本人の看取りや終末期に対する思いのアセスメントを充実させる。死に対するタブー感の除去。家族面会時や運営推進会議などであがる意見やさりげない日常のコミュニケーションをさらに充実させ、カンファレンスや介護計画のモニタリングの際に反映させる。(センター方式C-1-2シートを活用する。) ターミナルケアに関する研修や勉強会の実施	12ヶ月
3	4	運営推進会議に家族や関係事業所や地域関係者にも参加して頂く。	参加者を充実させて積極的な意見交換を行い、事業所の活性化や地域への働きかけに有効に活用していきたい。	年6回の実施 関係者への会議の告知の徹底 関心のある議題提案 町会関係者との情報交換を充実させる。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。